

2002年2月発行  
 発行人：芦原 直哉  
 発行所：神戸市中央区海岸通 8  
 神港ビルヂング 5階 509  
 T E L : 078-393-0050  
 F A X : 078-393-0051  
 E-Mail : [kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
 U R L : <http://www.kobekeio.org/>  
 編集長：堀 友子

～ 新年会報告 ～

1月23日(水) 和田副会長が経営されている《グランメール芦屋》で新年例会が開催されました。

10月の例会の講演会で大好評を得て、次年度幹事長候補の堺副幹事長の素晴らしい司会でたいへん盛り上がりました。

最初に上島会長が年始のご挨拶をされたあと、徳丸公義副幹事長による講演会「今後を生き抜くために」を聴きました。

「会社編」と「個人編」に分かれ、「会社編」は13か条、企業が生き残っていく為の11か条“イエスマンを揃える”“会議ばかりする”“趣味に走る”などの危ない企業の要注意ポイントを明確に解説され、経営者にとっては大なり小なり胸に“グサッ”と刺さるポイントばかりで、それぞれ自分の会社を自己採点していたようです。(さすがに上島会長の会社はほとんど該当がないとのこと)



「個人編」では長引く不況の中で現在の経済環境と今後の潮流を簡潔にまとめていただきました。

日本は今後も厳しい状況が続くが戦後の政治経済のパラダイムを新しい日本の再構築の為に一旦壊して再構築が必要とのことでした。

懇親会ではフォアグラを使った前菜から始まりデザートまで6品全てが美味しいものでした。和田副会長ご配慮ありがとうございました。

新入会員ではDMで入会された鈴木滋さん、産経新聞の記事を見て入会された松田明日香さんが紹介されました。

今回は4組のご夫婦でのご出席があり、奥様方にスピーチをしていただきました。そのウイットに富んだ素晴らしい内容に驚かされました。男性は如何に格好つけても、奥様の手のひらの上では踊らされているだけであるということがよく判りました。

(記：芦原直哉)

慶雲應輝

塾では任期満了に伴い学部長の改選が行われた。商学部は重任されたが他の学部はすべて新任である。

戦後生まれの安西塾長の誕生で驚いたが、経済学部では昭和五二年卒、四八歳の細田衛士教授が就任された。一方、安西塾長を輩出した理工学部では安西塾長より五年先輩の稲崎一郎教授が就任された。

このように年齢や経歴に囚われず適材適所の柔軟な組織と人事が慶應塾発展の原動力の一因ではないだろうか。

国立大学やその他の私立では年功序列で能力や実績がない人物が学長だけでなく教授や学部長に長年居座り改革が進まないと聞く。

先日、ある大学の事務局長に民間から登用された方の奮戦記を拝聴したが、入試の日に担当を貰わないと出てこない教員がいるなどというレベルの話であった。とにかく新しいことを提案すると全て反対にあうのだそうだ。

営利組織である民間企業は当然にこのような柔軟な組織や人事を行わなければ淘汰される。しかし、実際にはそのような企業はまだ多くはない。企業人は塾のこの組織・人事を見習わなければならぬであろう。

政治や行政は倒産がないので(実際は債務超過も甚だしいが)最も改革が遅れているところである。抵抗勢力に負けずに小泉改革が成功することに希望を持ちたい。

(瑞應)

## ～ 2 月度例会のご案内 ～

2月26日(火) 18:30～21:30

### 第1部 講演会および例会

場所：倶楽部ルーム

時間：18:30～19:15

講師：エリザベス・ポナーマウワーさん  
(塾大学院卒)

チューリッヒ三田会副会長  
BNP パリバ信託銀行勤務

テーマ：「プライベート・バンキング」

### 第2部 懇親会およびオークション大会

場所：居留地十五番館

時間：19:20～21:30

会費：5,000 円

ウッチーとイッチーの面白く楽しい**オークション大会**、今年はどうな趣向で楽しませてくれるのでしょうか？ **お楽しみに！**

参加者の皆さんは、オークションの景品をお持ちください。事前に倶楽部ルームへお送りいただいても結構です。

倶楽部財政逼迫の折、たくさんの品物のご提供、そして当日のお買い上げの方も、高値での落札を期待しております。

会員の皆さんのご理解ご協力をいただき、より活発な倶楽部活動を展開していきたいと願っております。どうぞよろしく願いいたします。(幹事長)

## ～ 新年賀詞交換会 ～



1月4日(金)午前11時から新倶楽部ルーム初めての新年の顔合わせが行われました。

入れ替わり28名の会員が、和やかに新年のお酒

を酌み交わし更なる親睦を深めました。

ここに引っ越して3ヶ月、「前もよかったけど、ここもええなあ！」ということで、神港ビルディングにもすっかり馴染んでいただきました。(ほ)

## 会員だより

<2002.1.8 読売新聞夕刊より抜粋>  
詩人の**多田智満子**さん(昭30文)

### 初の謡曲創作

### 古典の側から現代を遠望

初めて本格的に創作した謡曲「乙女山姥」を文芸誌「すばる」1月号に発表。ギリシャやローマ、エジプトなど西洋古代文明の深い知識を基に現代誌を紡ぎだしてきた多田さんが、新才能という異なるジャンルに挑戦。



「古いものに興味があります。新しいものはすぐ古びるけれど、古いものは決して色あせないから」という多田さんは、テーマを「山姥」に決めて、一気に書き上げた。すでに能楽関係者から上演の打診も来ている。

## フレッシュ会員からのお便り

### 私のKOBEライフ

菅谷貴子(平成7法)

昨年4月から司法修習生として、埼玉県和光市で前期修習を終え、7月から実務修習として神戸地方裁判所に配属になりました。

この実務修習地の配属は、希望を一応考慮し決定されるのですが、毎年1000人ももの修習生がいることから、なかなか希望通りにはならず、毎年落ち込みを隠せない人も数多く出のですが、私は運良く第一希望の神戸に配属されることになりました。私は関東出身で関西に住んだことはなかったのですが、神戸で洗練されたおしゃれな生活を送りたい、実家を離れてみたいという修習とはほとんど関係のない事情で神戸を迷わず(次につづく)

(前ページより) 希望しました。実際に、こちらでの生活は、海と山が近く自然に囲まれ、四季を肌で感じる事が出来るとともに、憧れだった神戸ならではのすばらしい夜景を堪能することもでき、毎日本当に生活を楽しんでいます。また、食べ物も大変おいしく、特に、パンとケーキがお気に入りです！

実務修習では弁護士事務所にお世話になるのですが、その担当弁護士をしていただいている塾の先輩の阪本先生や、同じく先輩の堺先生、荒木先生には色々な場所に連れて行っていただいております、あまりの美味しさについつい食べ過ぎてしまい、神戸に来た時と体型が変わってしまっています。

昨 12 月に弁護修習を終え、裁判所、検察庁を順次回ることとなりますが、仕事だけでなく神戸を十二分に満喫して、残りの 6 ヶ月を過ごしたいと思っています。

## 世界がもし 100 人の村だったら

福井 有 (昭 49 商)

「世界には 63 億人の人がいますが、もしそれを 100 人の村に縮めるとどうなるでしょう。61 人がアジア人です。13 人がアフリカ人、13 人が南北アメリカ人、12 人がヨーロッパ人・・・(でも世界の)すべての富のうち、6 人が 59% を持っていて、すべてがアメリカ合衆国の人です・・・」

これはドイツ人のライポルト氏が 2001 年に国際友情週間のメッセージとしてインターネットに流したものが世界中に広まった電子民話(ネット・フォークロア)だ。

しかし悪質なチェーンメールとは違い不快感はない。それどころか不思議なパワーさえ感じるメッセージだ。

オリジナルの世界の村は 1000 人だったそうだが、途中でイギリス人により 100 人に変更され、より広い人たちに分かりやすくなった。さらに昨年 9 月 11 日のテロ事件発生以降、急速に伝播した。

メッセージの後半は「もしあなたが今朝、目覚めた時健康だと感じる事が出来たなら・・・あなたは今週生き残ることができないであろう 100 万人の人たちより恵まれています。」と続く。 ➡

➡ 今日アフガニスタン復興支援国際会議が東京で始まった。このメッセージを一人でも多くの日本の若者に伝えたいと再び考えさせられた。

## 同好会だより

### ゴルフ同好会

堂垣内重晴 (昭 48 経)

1 月 18 日(金)にゴルフ同好会のコンペがオリエンタルゴルフ倶楽部で開催された。当日は曇り、微風とまずまずのコンディションの中、11 人の紳士・淑女が日頃鍛えた腕(?)を競った。

優勝は、ベスグロ 75 をマークした芦原直哉氏で、だんとツのネット 72 (ハンディ・キャップはオネスト・ジョンの自己申告制なので、メーカーの藤井文明氏の 27 オーバーを始め、いかに残り 10 人が自分の腕を過信していたか...)

今回は、芦原幹事の企画で、各組に 1 人ずつ女子プロまたは研修生が付きラウンドレッスンを受けたが(村上功氏は遠足前夜の子供のように興奮して寝付かれなかったと告白)懇切丁寧な指導で好評を博した。指摘されたポイントをいかに練習で確認しつつ身に付けるかが今後の問題だが...



プレー後の懇親会も、紅一点の芳川玲子さんや 39 年卒

の 5 人組を中心に賑やかに盛り上がり、次回も元気で参集することを約し散会となった。

### 絵画同好会

勉強会のための広いスペースが確保できる見通しがつきましたので、若干名ですがメンバーを増やせるようになりました。

第 2・第 4 木曜日 倶楽部ルームにて 18:30~

世話人：八巻晤郎

会費：月額 5000 円 (食事代は別)

入会ご希望の方は世話人または倶楽部事務局までお申し込み願います。



# 会員の輪

吉川俊二会員より

堀田美登理（昭 58 文）

## 告白 私を通り過ぎた男たち！？

慶應倶楽部とのお付き合いは、もう 15 年を超えただろうか。その間、諸先輩方、後輩と交わることによって、心を豊かに養っている。

中でも、未だ私を惹きつけて止まないのは、故濱根会長である。一般的に「あほ」と呼ばれると決して愉快的気はしないのだが、なぜかこの方に「あほ」と言われると“喜ぶ”のが倶楽部内外での不思議な現象であった。入会した当時、私はこれを「春琴抄」の春琴と佐助状態であると解釈していたが、未熟であった。これは人間の存在を個人として完成させたいという故会長のルネッサンス願望なのだ。人格的完成を手助けしてやりたいという有難い『あほ』なのだ。この精神は 20 世紀文学としては、プルーストに始まりジイド、ヘミングウェイ、サルトル等の作品に常に主題として描かれている事を考慮する時、改めて故会長の偉大さを痛感するものである。

同じ頃、早稲田倶楽部にも立派な会長があられた。樽本会長である。慶早ゴルフコンペ後の懇親会で、堀田（当時牛尾）と石阪を見て「慶應は美人揃いでいいなあ。ママとチーママか？」とのたまった。女性の好みは洗練されていると考察される。

ということで、今回はチーママこと川端さなさん（旧姓石阪）（昭 61 文）の登場です！

今月の絵



（絵画同好会：蛭田 武）

廣瀬 巖会員より

瀧野 勇（昭 42 商）

## オペラと「空海」

前号の広瀬さんに引き続きオペラ好きの私の番になりました。

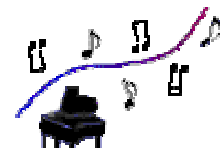
昨年の暮れに指揮者の朝比奈隆さんの訃報に接し、本当に日本のクラシック界に大きな穴があいた感じです。灌何度が聞いたり観たりした中で、やはりブルックナーの交響曲の演奏が心に残っています。

朝比奈 隆さんの息子の千足君とは高校 3 年の時同じクラスでしたが、彼も又塾員（昭和 41 年卒）である事は皆様もご存知の通りで、神戸フィルハーモニックの音楽監督として神戸の文化活動の一翼を担っております。

私の一番好きなオペラはリヒャルト・シュトラウスの「ばらの騎士」でこれも何度が観ている中で平成 6 年にウィーン国立歌劇場の東京でのカルロス・クライバー指揮による公演が未だに忘れられない至福の喜びとなっています。

話は変わりますが私のもう一つ若い時から追い求めているのが「空海」（弘法大師）です。唐に渡って真言密教の灌頂を受け「遍照金剛」の名を授かり、帰国後京都の東寺を修業道場とし、後に大宗教都市とでも言うべき高野山を開き、日本の仏教と文化を大きく開花されました。司馬遼太郎の「空海の風景」を読んでみますと非常に面白いのでお奨めします。

次は、古武由紀子さん（昭 40 文）にペンを譲ります。



会員の皆さま、どんどん投稿してください。順次掲載いたします。テーマは自由・字数は 400 字までで、ファイルで送っていただくと助かります。手書き原稿でも勿論結構です。



### 編集部よりお願い

月刊BRBをより充実したものにするために、  
皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。

堀 友子：

どなたか、BRBの編集をお手伝いして下さる方は  
ごいませんか？ **強力な助っ人大募集中！**

年会費未納の方は、早急にお振込みいただきま  
すよう、ご協力お願いいたします。

神戸慶應倶楽部 事務局：糸海恵津子

## 今後の行事予定

2月度例会：2月26日（火）

倶楽部ルーム・「居留地十五番館」

3月度例会：3月28日（木）

「東天閣」

4月度例会：4月24日（水）

倶楽部ルーム・「居留地十五番館」

2002年度総会：5月24日（金）

メリケンパークオリエンタルホテル

6月度例会：6月14日（金）

（関西不動産三田会との合同開催）

神戸ポーピアホテル

春の慶早ゴルフコンペ：4月12日（金）

廣野ゴルフ倶楽部

**手帳に、とりあえずの書き込みをお忘れなく！**

今からスケジュールの調整をお願いします。

### 編集後記

○今年のエトは午、「ウマ」を使ったこ  
とわざがいろいろあります。「ウマには  
乗ってみよ、人には添うてみよ」「ウマ  
が合う」その他色々・・・そうです。  
三田会にはそんなお仲間（ウマ？）で  
一杯です。  
ウマ年は景気が悪いとよく言われてい  
ますが、「ウマを引いて帰る」ことのな  
いように、「馬耳東風」といきたいもの  
です。

○一月十日は「福澤記念日」、恒例の祝  
賀行事にも多数の先輩方が「感動」を  
新たにされたことでしょう。

そこで、長寿の秘訣の《かきくけこ》  
を・（申し訳ない、受け売りです）

か〓感激する・感動する

き〓興味を持つ

く〓工夫する

け〓健康である

こ〓恋をする

これらを実践すれば、長寿間違いな  
し・・・中にはチョット難しいのもあり  
ますが・・・）

○おまけ、健康には「一日五色」（赤青  
黄白黒）信号と暮を思い出します。

○今月号も何とか誌面が埋まりました。  
ご協力感謝いたします。（ほ）